

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会報

鹿苑 ろくえん
ニュース

No. 293

2024年3月15日発行

発行所：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 発行人：高谷 英明 編集人：高田 太輔
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町2-9 フレガビル4階 TEL 0744-24-6270

巻頭言

「国が求める医療従事者の責務」

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 副会長 小林 勝宏



先日、日本診療放射線技師会の新生涯教育についての講演を聞いていたときに、ふとある歌詞を思い出した。それは私がまだ幼かったころ、父がよくテレビで観ていた「水戸黄門」という時代劇の主題歌の中の、「くじけりゃ誰かが先に行く あとから来たのに追い越され 泣くのが嫌ならさあ歩け」という歌詞で、当時は何となく聴いていたが、今思うとなんとも厳しい歌詞である。私がなぜその歌詞を思い出したかという、その講演の中での「学ばざる者は淘汰される」という言葉を聞いたからである。具体的には、厚生労働省の医療安全推進総合対策に、医療従事者の個人の責務として「医療従事者としての基本的な倫理観や知識・技能を身に付けるとともに、常に学び続けることが必要である」と明記されていることから、“学び続けること”が国の求める医療従事者の責務であり、医療の質や安全を担保するためには学ばざる者は淘汰される時代が来るというもので、そこから水戸黄門の「泣くのが嫌なら（淘汰されたくなければ）さあ歩け（学び続ける）」を思い出したのである。

この医療従事者の責務を果たすために、他の医療職能団体はそれぞれに生涯学習支援システムを構築している。代表的なものに日本看護協会のクリニカルラダーや日本薬剤師会のJPALSなどがあるが、日本診療放射線技師会でも、2003年度より会員が自主的に学べるように継続教育の規準と目標を明確にした生涯学習システムを運用してきた。そして2022年度より趨勢の変化に対応させた新しい生涯教育システムを構築し、運用を行っている（詳しくは鹿苑ニュースNo.290～No.292の新生涯教育システム特集をご覧ください）。この新生涯教育システムは、クリニカルラダー方式を取り入れたもので、「ラダー（ladder）＝はしご」の用語が意味するとおり、「現在の自分が診療放射線技師として何を望まれているのか」「今後どのような学習をしていけばよいのか」という到達目標を段階的に示すもので、会員自らが到達目標を把握し日常診療における習熟度レベルを可視化できる新しい生涯教育システムである。クリニカルラダーのもう一つの役割は個人が持つ知識と技術を適切に評価する指標となることである。これは地域や職場などの環境背景に関わらずすべての診療放射線技師に共通する評価指標である。クリニカルラダーの活用は他の医療職能団体がそうであるように、継続教育による安全で良質な医療を担保するとともに、個人が持つ能力を適切に評価し相応の役職や処遇へ活用されるような、診療放射線技師の全国共通の能力評価指標、まさに「学ばざるものを淘汰する」指標となるかも知れない。

会員の皆様にはぜひこの新生涯教育システムをご活用いただき、これからも社会に求められる医療従事者であり続けていただきたい。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒



第11回(通期72回)通常総会 開催案内

会 告

2024年3月4日
公益社団法人奈良県放射線技師会
会 長 高谷 英明

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会

第11回(通期第72回)通常総会開催について

本会、定款第4章、第19条の規定に基づき、第11回(通期第72回)通常総会を下記の通り開催いたします。

記

- 日 時 : 2024年5月25日(土)午後2時00分より
場 所 : 奈良県社会福祉総合センター 5階 研修室C(昨年と部屋が違います)
近鉄橿原線「畝傍御陵前」駅下車東へ徒歩1分
橿原市大久保町320番地の11 ☎ 0744-29-0111
議 事 : 第1号議案 2023年度事業報告、収支決算報告、監査報告について
第2号議案 2024年度事業計画(案)、収支予算(案)について
第3号議案 その他
第4号議案 役員改正について

※駐車場が狭いため、公共の交通機関でお越しください。

以上、会告する。

特別講演会 15:30 ~ 16:30

「職能団体の政治利用」

兵庫県放射線技師会 副会長 半部 英敏 先生

奈良県開催の第9・10回診療放射線技師法一部改正に伴う

令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修

1. 研修日： 2024年7月20日・21日（いずれか一日）
2. 場所： 奈良県立医科大学附属病院（会場型実技研修）
3. 時間： 9時から18時（学習時間385分）（受付開始8時30分～）
4. 内容： 午前座学、午後実習7カウント付与修了時に基礎+実技分を付与
5. 受講資格： 告示研修（基礎研修）修了者
6. 受講料： 会員：10,000円 非会員：20,000円
7. 受講申し込み期間： （先行予約については最下段を参照ください。）
2024年5月17日～7月5日（2023年7月20日開催分）
2024年5月17日～7月5日（2023年7月21日開催分）

8. 受講申し込み方法：

JARTISの【イベント参加のお申込み】よりお申し込み

9. 持ち物： 受講票、昼食（各自ご用意ください）、筆記用具、
マスクを着用してください。

受講票＝受講確定後 JART からの返信メールを印刷してお持ちください。

<先行予約について>

業務拡大に伴う統一講習会を受講済みの方のみ5/10からお申し込みが可能です。

その他の方は5/17からのお申し込みとなります。

業務拡大に伴う統一講習会の内容を習得した卒業生も5/17からのお申し込みとなります。

問い合わせ

（公社）奈良県診療放射線技師会

理事 錦 一聡

nishiki@rokuen.jp

奈良県診療放射線技師会 共催 日本診療放射線技師会

診療放射線技師のための フレッシューズセミナー開催のご案内

本セミナーは、新たに診療放射線技師として勤務するフレッシューズを対象とした基礎講習です。診療放射線技師として、医療者として必要な基礎知識と技術を身につけ、医療及び保健・福祉の向上に努めることを目的とします。また参加にあたり、上司の方の付き添いを歓迎いたします。

開催期日：2024年6月15日(土) 10時開始 (受付：9:30～)

会場：奈良県社会福祉総合センター (5F)研修室B

受講費用：無料

対象：会員、非会員 (60名)

内容

1	エチケット・マナー講座	30分	池口 俊孝 (奈良県立医科大学附属病院)
2	医療コミュニケーション	30分	池口 俊孝 (奈良県立医科大学附属病院)
3	被ばく低減	30分	小林 勝宏 (田北病院)
4	医療安全講座	60分	小林 勝宏 (田北病院)
5	感染対策講座	60分	竹中 智士 (近畿大学奈良病院)
6	気管支解剖講座	60分	高谷 英明 (国保中央病院)
7	技師会活動について	30分	奈良県放射線技師会 会長

申込期間：2024年4月1日(月)～6月1日(土)

申込方法：オンラインでの申込み (事前予約制)

下記URLもしくは、QRコードより、お申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe_SGeEL8Giz-i2lK2hHK-zooAyveDaPINP_4Cv0jDn2vocVg/viewform?usp=pp_url



ご参加いただける方へ、マスク着用の上お越しください。

お問い合わせ先 奈良県診療放射線技師会 錦 メールアドレス:nishiki@rokuen.jp

北・西地区懇話会 参加記

奈良県総合医療センター 放射線部
飯塚 祐一郎

皆様初めまして。昨年10月より奈良県総合医療センターに採用されました飯塚と申します。

この度2月7日に開催されました「2023年度 北・西地区懇話会」に参加させていただきました。平日の夜でしたが多数の方が参加され、皆様が非常に活発に意見を出し合って議論がされており大変勉強になりました。

今回は安全管理委員会との共同企画として「腎機能が低下している患者に造影剤を投与してしまった事例」について、フィッシュボーンチャートを用いて要因分析を行いました。これは結果がどのような要因(環境、人、材料など)によって起こったのかを要因別に分析する手法です。

「造影剤の投与」の起こった要因としては、まず人の要因として技師の経験や造影剤と腎機能への認識不足、看護師の多忙による医師への連絡忘れ、環境によるものとしては多忙による精神的な圧迫感、看護師とのコミュニケーション不足、材料(機械)的な要因としては電子カルテでオーダーを出す際に注意喚起のメッセージが出ない、RISでも警告が出ない等が原因として挙げられていました。

当センターでは、造影剤注入の介助につく技師が前日までにあらかじめチェックをしてRISにコメントを残したり、検査当日には検査担当技師が問診票を確認し、腎機能やその他の副作用歴等をチェックしたうえで看護師等と連携して造影検査に臨んでいます。しかし、後に緊急患者が控えている等多忙であったり、担当技師がモダリティに不慣れな時期等では同様の事故が起こる可能性があると思います。他の技師や造影検査の介助者としっかりとコミュニケーションを取りながら検査と進めていくことが重要だと感じました。私自身、現在は他のモダリティに従事することも多く、久しぶりに入る時には気をつけていますが同様の事故を起こさないよう、何かできることはないか改めて考えなければいけないと感じました。

最後になりますが、懇話会を企画していただいた技師会の皆様に心よりお礼申し上げます。またこのような機会がございましたら積極的に参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。



奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒



県民公開講座「認知症」 参加記

大和高田市立病院

渡邊 隆斗

令和6年1月20日、橿原市商工経済会館で開催された、県民公開講座「認知症」に参加させていただきましたので、報告させていただきます。

今回のテーマは「認知症」でした。私の中で、認知症はとても身近なものに感じており、後期高齢者が年々増えている現代にそぐう、大変関心の高いテーマでした。会場には奈良県民である高齢者の方々が多数参加されており、改めて県民の方々にとって、この認知症というのは身近であり、興味の惹くテーマであるんだと強く感じました。実際の臨床現場においても、認知症の患者様はとて増えてきていると感じています。

私は診療放射線技師であるため、認知症である患者の画像を撮影・撮像することしか直接関わっておりません。そのため臨床現場では関わることのない、医師や看護師の先生方の講演はとて新鮮であり、自分にはない観点や認知症に対する捉え方をされており、大変勉強にもなりました。今回の県民公開講座に参加してみて、認知症に関する知識、捉え方、接し方、治療法等、多くのことを学ぶことができました。この認知症というワードから目をそらし、見て見ぬふりをしてしまう方はおられると思います。しかし、その患者やその家族は、大きな苦労や困難を抱えていると思います。そのような悩みを抱えている方に、私たち医療従事者はチームプレーで向き合っていく必要があると感じました。

最後になりましたが、県民公開講座に講演していただいた先生方にこの場を借りて感謝いたします。ありがとうございました。



新年情報交換会に参加して

JCHO 星ヶ丘医療センター
辻村 恭平

新年あけましておめでとうございます。

例年、行われていた「新年情報交換会」でしたが、新型コロナウイルスの影響で見送る状況がここ数年続いておりました。しかし新型コロナウイルスが5類へと移行し世情も落ち着いてきた感がある中、「新年情報交換会」を開催すると決まり、今回参加させていただきました。さて、久しぶりの集いということで、会員および賛助会員のなつかしい？顔ぶれがあり自分自身として少し興奮していた心境でした。

高谷会長の挨拶にはじまり、高嶋監事の乾杯の音頭によりなごやかに進行していきました。1時間経過すると余興もあり大いに盛り上がり、小林副会長の1丁締め（よおー、パン）により閉幕となりました。

普段の職場とは違う非日常空間は、楽しいひとときを過ごすことができ「新たな刺激を与えてくれる恰好の場だな」というのが年齢を重ねた50代の感想です。今の時代はインターネットやメディアを通じて情報・知識を集めることができます。しかし本当に価値のある情報（秘匿情報を含め）は直接、人に会って得るものだと改めて私は実感しました。

皆様の見解はいかがでしょう？

これからも奈良県診療放射線技師会が「頼られる存在」であり、必要不可欠とされるために社会のために、医療のために、そして会員のために持続可能な組織体として機能することを切に願っております。そのためのコミュニケーションのツールとしての親睦の場に、会員が足を運んで「貴重な情報」をゲットして見ては、どうでしょう。

最後になりましたが、世話役の方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会」参加記

(公財)天理よろづ相談所病院

錦 一聡

令和6年3月2日、奈良県広域消防組合 大和郡山消防署 4階で開催された研修会に参加いたしました。今年の1月初めに「令和6年能登半島地震」が起こったこともあり、私自身今後の起こりうる有事にどのような対応をとるべきなのか研修を通して学びたく臨みました。また、奈良県広域消防組合との合同研修会でしたが、消防組合の方がとても多く参加され、原子力発電所で災害が起こった場合の対応について関心を持たれている方が多いと感じました。

講義内容は、放射線及び放射線が及ぼす人体への影響、放射線災害とはどのようなものなのか、放射線測定器の取り扱い方法と種類、特性について学びました。また災害時の診療放射線技師に行うべき業務内容について確認しました。

講義の内容を踏まえた実習もありました。コロナウイルスへの対応で5点防護での業務対応を日々行っておりましたが、初めてタイベックスーツを着用しウイルスと被ばく汚染との装備の違いに驚きました。タイベックスーツでは、測定者への暴露がないように養生テープで補強し隙間を作らない工夫がされておりました。粉塵が自身に付着しないよう大変気密性に優れておりました。しかし、その性能の為、着用するとゴーグルが曇るなど視界が悪くなり、サーベイメータの測定では避難者の身体のあらゆる面を決められた時間で測定する際にサーベイメータの数値が見にくいことや身体から5mmから10mm離して測定することの難しさを感じました。有事の際には何万人もの方々が避難して来られ、1日に数百人の方を測定することが想定され、体力や日々の訓練が必要だと思いました。

リモートで行う研修が増えている中、今回のような実習型の研修会は普段の業務では知り合うことのない方々との交流もあり、今後の有事の際に円滑な関係を築けるのではないかと感じました。私は、奈良県診療放射線技師会の中では教育委員として主にフレッシューズセミナーや告示研修などの事業を携わっておりますが、今回の研修会を踏まえ多職種の方々との連携の必要性について技師間でも広く伝えられるよう今後も尽力して参りたいと思います。

最後になりましたが、開催に際しご協力いただきました奈良県広域消防組合並びに奈良県診療放射線技師会の皆様に心より感謝申し上げます。

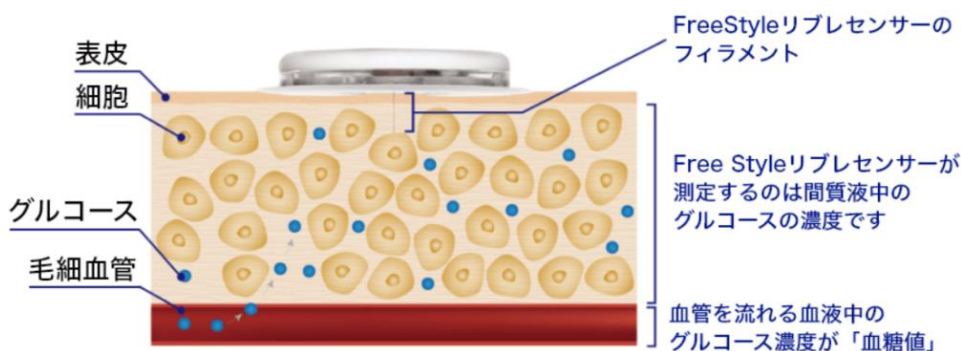


安全委員会だより vol.10

持続血糖測定器をご存知ですか？

安全管理委員会委員 玉井 宏征
香芝旭ヶ丘病院 勝山 治光

皆さんは自己血糖測定器をご存知ですか？インスリンの自己注射をされている患者が、1日1～2回血糖値を調べておられますが、それを測定する機械のことです。今でも広く使われている血糖測定器は、指先に小さい針を刺して採取した血液をセンサーで読み取り測定するものです。毎回針で指先を刺す痛みと手間があるのと、当たり前ですが測定したタイミングのみの血糖値しかわからない欠点がありました。今回ご紹介する持続血糖測定器は、センサーを腕や腹部に取り付けると、24時間持続で血糖測定ができるのです。すなわち今までは毎回痛い思いをしていたのが、読み取り装置（リーダー）をかざすだけで、いつでも血糖値を知ることができるのです。



「FreeStyle リブレ - アボット糖尿病関連製品サイト」より



「FreeStyle リブレ アボット糖尿病関連製品サイト」より



テルモ、持続血糖測定器「Dexcom G6 CGM システム」サイトより

従来では、持続血糖測定器の保険診療には一定の要件と施設基準の届出が必要でした。しかし、2022年4月より一部を除く各社の保険適応区分が追加され糖尿病の病型に関わらず、インスリン自己注射を1日に1回以上行っている全ての方が保険診療下で利用が可能となりました。さらに、これまで施設基準を満たせなかった医療機関においても、保険請求できるようになり病院だけでなくクリニックでも処方が可能となったため測定器をつけられる患者が増えることになりました。また、各社の持続血糖測定器には下記表にあるように、それぞれ特徴が異なるものが多く使用期間が7~14日間、測定器(センサー)装着部位が腹部または上腕部、MRI検査では禁忌でありX線を用いる検査ではシステムの性能に対する影響の評価がされていない等と記載があるため注意が必要となります。

公益社団法人 日本糖尿病協会 製品ごとの取り扱い一覧リーフレット

療法	製品名	装着・携帯しているもの	X線	CT	MRI
インスリンポンプ	ミニメド620G/640G/770G インスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	メディセーフウィズ TOP-8200	注入セット(パッチ)	必要	必要	必要
		ポンプ	必要	必要	必要
		注入セット	必要なし	必要なし	必要
CGM	ミニメド620G/640G/770G トランスミッタ ガーディアンコネクト	ポンプ本体	必要	必要	必要
		トランスミッタ	必要	必要	必要
	Dexcom G4 PLATINUMシステム Dexcom G6 CGMシステム	センサー	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
		トランスミッタ	必要	必要	必要
isCGM	FreeStyle リブレセンサー FreeStyle リブレProセンサー	センサー	必要	必要	必要

実際に当院であった事例ではMRI受検時に、問診で確認を行うも問題がなかったが入室直前に患者本人より持続血糖測定器をつけていると申し出がありました。センサーの取り外しを行い受検することも可能でありましたが、センサーの使用期間が短く受検するためにセンサーの取り外し・新しいセンサー装着となるとセンサー代の自己負担額が増えることが懸念されました。主治医に報告後、患者の負担を最小限に抑えつつ限度使用期間にMRI受検し新しいセンサーを装着することとなりました。この事例があったことから、機器メーカーによる看護師・臨床検査技師・放射線技師向けに勉強会を行いました。当院で使用しているMRI用金属探知機ではセンサー自体を探知することが困難だということを知りMRI問診票の見直しを行ったのちに公益社団法人 日本糖尿病協会から配布されている「検査室前に掲示する患者向けポスター」を掲示しMRI受検時には、問診の確認・ポスターを見ていただき測定器の装着はありませんか?などと確認を行うようになりました。

●問診

- 現在の体重は何kgですか? [kg]
- 今までどこかでMRI検査を受けたことがありますか? 無・有 [当院・他院]
- 手術歴または体内に金属が入っていますか? 無・有
[手術歴 []・ペースメーカー・クリップ(脳・消化管)・歯列矯正・その他 ()]
- 持続自己血糖測定器を使用していますか? 無・有
- 入れ墨、アートメイク等をされていますか? 無・有
- 閉所に不安がありますか?(閉所恐怖症ですか?) 無・有
- 女性の方へ : 現在妊娠またはその可能性がありますか? 無・有



近年では医療技術の進歩により、放射線科とは関係のない機器が多く使用されることとなりました。今回は、この機会を借りて、持続血糖測定器について会員の皆様に情報提供をさせていただき、御施設の参考になれば幸いです。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒



2023年度第5回定例理事会議事録

日 時：2024年1月16日(火) 19時02分～20時18分

場 所：奈良県立医科大学 厳樞会館 特別会議室

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051 (代)

出席理事：高谷英明、池口俊孝、小林勝宏、竹中智士、
野儀明宏、日浦之和、秋山敬純、山田卓実、
辻村恭平、細川倫之、玉井宏征、吉田真大、
高田太輔、錦 一聡、古川卓也

出席監事：水野吉将、高嶋敏光

会長挨拶：新年あけましておめでとうございます。旧年中は事業開催にご尽力をいただき感謝申し上げます。令和6年能登半島地震が北陸地方を襲い時間の経過とともに甚大な被害状況が報告されております。被災されました皆様に心からお見舞い申し上げたいと思います。本年度も残す所僅かとなりましたが、まだ控えている事業もごさいます。役員一同力を合わせてご協力のほどよろしくお願ひいたします。

定数確認 (第30条)

出席理事 15名、出席監事 2名

定款 30条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成人ならびに署名人の指名

議 長 (第31条)：高谷英明 会長

議 事 録 作 成 人：竹中智士常務理事

議事録署名人 (第32条)：水野吉将監事、高嶋敏光監事

I. 議案 (報告事項)

1. 会長報告

(1) 奈良県関係

① 奈良県医療推進協議会役員会の開催

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

① 新年度の事業計画について

② 次年度役員改正について

③ 2024年度通常総会について

(3) 日本診療放射線技師会関係

① 業務委託契約書の提出完了

② 近畿地域診療放射線技師会学術大会の開催

2024.2.11 ホテルアバローム紀の国

【質疑】

辻村理事：近畿地域診療放射線技師会学術大会についてですが、奈放技のホームページでは案内がありません。案内を出した方が事前登録の方が学術大会の情報にアクセスし易いです。

高谷会長：リンクを貼る形で案内を出したいと思います。また、infoメールでも案内します。

【審議事項】なし

【他府県からの発刊物】

(公社) 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会誌 2023.12 Vol.70/No.855

日本診療放射線技師会誌 2024. 1 Vol.70/No.856

(公社) 福島県診療放射線技師会

福島放技ニュース 2023 VOL.197

(公社) 東京都診療放射線技師会

東京放射線 2023年12月号 Vol.70 No.822

東京放射線 2024年 1月号 Vol.70 No.823

(公社) 神奈川県放射線技師会 かながわ放射線だより

「KART」 Vol.76 No.4 Nov.2023 307

(公社) 富山県診療放射線技師会 会報 VOL.104 2024

(公社) 静岡県放射線技師会

SHIZUOKA JOURNAL Vol.33 No2.2023 (通巻 218号)

(公社) 愛知県診療放射線技師会

愛知県診療放射線技師会誌 Vol.35 No.2

(公社) 福岡県診療放射線技師会

福岡県診療放射線技師会誌 第354号

(公社) 大分県放射線技師会

大分放射線 第133号 October 2023

<近畿地域診療放射線技師会関係>

【発刊物】

(公社) 京都府放射線技師会

京放技ニュース 12/2023 通算 763/1/2024 通算 764

(公社) 大阪府診療放射線技師会 大放技会報 No.353

<医療関連団体関係>

【他団体からの発刊物】

(一社) 奈良県薬剤師会 NARA 第197号 2023年10月

(一社) 奈良県臨床検査技師会

奈臨技 ニュース No.354 DEC.2023

千代田テクノ

FB News 2023 12 No.564

FB News 2024 1 No.565

奈良県 福祉だより

2023 No.563

2. 副会長の活動報告

(池口副会長)

第5回学術委員会 Web参加 2023年12月5日(火)

診療放射線技師法改正に伴う告示研修(実技研修)

奈良県立医科大学 2023年12月16日(土)・17日(日)

(小林副会長)

奈良県広域消防組合打合せ 2023年12月9日(土)

診療放射線技師法改正に伴う告示研修(実技研修)

奈良県立医科大学 2023年12月16日(土)・17日(日)

II.常設委員会

1. 総務関連事項(竹中智士常務理事)

11月14日から1月9日まで

(1) 新入会員2件: 78739、78824

(2) 退会0件

(3) 転入0件

(4) 転出0件

(5) 異動6件

(6) 新規施設登録0件

(7) 施設情報変更0件

(8) 賛助会員2件

カイゲンファーマ株式会社 担当者変更

富士電機株式会社 担当者変更

(9) 慶事・弔事2件

・慶事0件 ・弔事2件

(10) 会員数

(公社)奈良県診療放射線技師会正会員 452名

奈良県のみ2名含む

(11月13日 第4回定例理事会報告時 450名)

備考:公益社団法人日本診療放射線技師会関連

奈良県会員 450名 仮会員4名(1月9日現在)

(11)イベント・カウント申請、完了

① 申請

1月6日 2023年度奈良県診療放射線技師会

県民公開講座(1/20)

② 完了

11月20日 放射線フェスタII (10/29)

11月20日 レントゲン週間イベント(11/3)

12月15日 第26回奈良県MR Conference

特別講演会(12/9)

(12)その他

なし

【質疑】なし 【審議事項】なし

2. 財務関連事項(山田卓実財務委員長)

中間報告

2023年度 1月1日 現在 会計中間報告									
科目	公益目的事業会計								
	公1			公2			公3		
	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率
経常費用									
事業費									
会場費	190,000	133,100	70%	224,000	285,804	119%	0		
旅費交通費	50,000	11,000	22%	50,000	37,180	74%	0		
通信運搬費		13,470		70,000	13,719	20%	250,000	219,432	88%
消耗品費	80,000	235,779	300%	1,000	8,867	886%	0		
印刷製本費	200,000	14,709	7%	50,000	53,378	107%	800,000	808,782	101%
賃借料	203,000	90,840	45%	20,000	0	0%			
請謝金	0	0	0%	300,000	0	0%			
支払手数料	5,000	4,195	84%	5,000	2,320	46%		2,335	
会議費	0	0	0%	30,000	0	0%			
福利厚生費	0	0	0%	0	0	0%			
研究助成費	0	0	0%	0	0	0%	0		
雑費	42,000	29,472	70%	150,000	340,786	227%	0		

科目	その他事業会計								
	他1			他2			他3		
	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率	予算額	支出額	予算執行率
経常費用									
事業費									
会場費	0			0			40,000		
旅費交通費	0			0			40,000		
通信運搬費	0			0					
消耗品費	0			0					
印刷製本費	0			0					
賃借料	0			0					
請謝金	0			0					
支払手数料	0			0					
会議費	0			0					
福利厚生費	0			0			70,000	45,850	66%
研究助成費	0			100,000		0%	0		
雑費	0			0			0		

科目	法人会計		
	予算額	支出額	予算執行率
管理費			
総会費	50,000	17,857	36%
旅費交通費	100,000	73,780	74%
通信運搬費	100,000	39,945	40%
消耗品費	120,000	15,308	13%
印刷製本費	150,000	223,890	149%
支払手数料	10,000	3,915	39%
賃借料	450,000	458,000	102%
雑費	450,000	249,774	56%

- 技師会タペストリー ¥181,500 公1 消耗品費より支出
- レントゲン週間 骨密度レンタル ¥86,000 公1 賃借料より支出
- 放射線フェスタII 骨密度レンタル ¥86,000 公1 賃借料より支出
- 鹿苑ニュース291号 ¥63,000 公3 印刷製本費より支出
- 財務用PC ¥94,800 法人会計 雑費より支出
- 線量計校正・修理費 ¥281,800 公2 雑費より支出

【質疑】なし 【審議事項】なし

3. 学術関連事項(細川倫之学術委員長)

(1) 県民公開講座について 進捗報告

開催日時: 2024年1月20日(土) 14時~17時

開催場所: 橿原市商工経済会館 7階大ホール

テーマ: 「認知症」

開催方法: ハイブリッド開催

(現地+ウェビナー Live配信)

※オンデマンド配信なし

会費: 無料

予算案:

	科目	2022年度決算	2023年度予算
収入	参加費	—	—
	事業対策費	233,405	438,663
	計	233,405	438,663
支出	会場費 会場使用料	85,800	71,500
	会場備品費	15,950	24,750
	講師控室使用料		23,100
	公益活動割引	-17,160	
	Web開催費用		10,700
	謝金(講師)	61,000	90,000
	交通費(理事、学術委員)	11,780	15,000
	昼食費(理事:15名、学術委員:6名)		20,000
	印刷費(ポスター、抄録、垂れ幕)	26,224	51,269
	通信費(返信用ハガキ、郵送料)	46,260	43,949
	記念品代(除菌シート、ペン)		83,395
	雑費	3,551	5,000
	計	233,405	438,663

現地参加予定人数：計 59 名

県民 29 名 会員：7 名 関係者：23 名

Web 参加予定人数：計 25 名

県民 5 名 会員：18 名 非会員：2 名

総合計 84 名 1/9 現在

(2) 奈ラーニング 2024 について 進捗報告

開催日時：未定

開催場所：奈良県立医科大学予定

テーマ：未定

開催方法：未定

【質疑】

辻村理事：県民公開講座の参加予定者が増えたのはどのような広報をおこなったのですか。

細川理事：樞原市の広報誌に載せていただいたのと、今まで来ていただいた方へのダイレクトメールを送っていますが、そこからの問い合わせも増えています。また、ポスターを送っている樞原市の介護施設に直接電話でのご案内もしました。

辻村理事：ではまだ増えそうですね。

高谷会長：市の広報誌への掲載は効果が高いですね。

ありがとうございます。

水野監事：予算案に挙げられている公益活動割引とはどのようなものですか。

細川理事：会場が公益事業目的の使用に対して割引きを行っているものです。規定等がどのようになっているか、詳細は分かりません。今回の明細書に記載はなかったように思いま

すが、金額を考えると割引かれているように思います。

山田理事：明細書の備考欄に大ホール公益活動割引と記載があります。推測ですが、公益法人に関しては税金がかからないので、税金の関係ではないかと思われます

細川理事：以前は使用備品等で割引してもらいました。

日浦理事：一度承認された予算に変更があり、再度予算案の審議が挙がっていますが、再度審議が必要でしょうか。タイミングによっては理事会に挙げられないことがあります。金額によって線引きするにしても基準が難しいです。

山田理事：予算と決算がずれることはよくあることです。

日浦理事：決算で予算のずれの説明があればよいのではないですか。

高谷会長：決算で報告してもらえばよいです。

【審議事項】なし

4. 教育関連事項(錦 一聡教育委員長)

(1) 日本診療放射線技師会関係

① 告示研修(実技研修)

奈良県 2023.12.16 日/17 日(7・8 回目開催)

開催場所：奈良県立医科大学

開催日時：

2023 年 12 月 16 日(土) 9:00~18:00(7 回目)

2023 年 12 月 17 日(日) 9:00~18:00(8 回目)

定員：48 名(計：96 名)

参加者：45/44(計：89 名)

募集期間：2023 年 10 月 9 日~2023 年 12 月 1 日(金)

* 両日(統一講習会受講者のみ募集期間

開始日の1週間前より予約可能)

広報：会員へのインフォメーションメール、

ホームページ掲載予定

JART への開催前申請書を開催 4 か月前の提出が必要。

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	教育委員会	イベント名	会員(10000円)
報告者	錦 一聡	令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修	21/28名
日時	2023年12月16日/17日(2日開催)	480分	24/16名
場所	奈良県立医科大学		ポスター・チラシ・写真等掲載欄
プログラム内容:			
プログラム内容	時間(分)	講師(監修者)	対面(参加者)
1. 放射線を用いた検査や診断手技の基礎 2. 放射線を照射する行為、放射線防護の役割 3. 放射線防護に関する法令の概要	135	野藤昭宏(向日)	日浦之昭(向日)
4. 臨床学術のために、放射線防護を注入する ための取組を説明し、当該取組を推進する行為	48	高谷裕明(高田本郷)	錦 一聡(向日)
5. 放射線に放射線計測器を接続する行為(動物 実験観察のためのものを除く)、動物に放射線を 照射する行為(当会協賛法人職員を研修する行為 除く)、半導体化放射線(CD)コングラフ製造(向日 会)のため、注入した放射線計測器を回収する行為	102	池口敏幸(向日)	小林敏宏(向日)
6. 上野原放射線計測器のために購入した放射線サー ベーターを放射線計測器として使用する行為	70	吉川亮広(向日)	吉川亮広(向日)
7. 放射線計測器を注入する行為、当該放射線計測器が 壊れた後に施設から回収する行為	48		



コメント：
「令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修」を12月16日と17日に開催いたしました。各日の参加人数は46名、45名であり、プログラムを準備した参加者すべてに修了証を発行することができました。午前は動画視聴、午後は実技研修を行いました。今回より、医師や看護師のお力を借りずファミリータのみでの開催となりました。今後問題点を改善しつつ、開催を積み重ねて多くの方に受講いただけるよう取り組む所存です。

静脈路講師を日浦理事。

ファシリテータ：役割に関しては変更可能。

12/16 / 12/17

監督者：野儀理事（両日）
 静脈路講師：日浦理事（両日）
 静脈：山田理事（両日）
 静脈その他：小林副会長（両日）
 静脈 RI：池口副会長（両日）
 上部消化管：古川理事（両日）
 下部消化管：辻村理事／高谷会長
 動脈：吉田理事（両日）
 開催責任者：錦理事（両日）
 スタッフ：高谷会長／高田理事

決算 告示研修（実技研修）2023.12.16（7回目）

科目	奈良県 2023.12.16(7回目) 予算	奈良県 2023.12.16(7回目) 決算
収入 事業対策費	17,000	17,000
計	17,000	17,000
支出 講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000
計	17,000	17,000

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填
 日本診療放射線技師会

科目	奈良県 2023.12.16(7回目) 予算	奈良県 2023.12.16(7回目) 決算
収入 事業対策費	200,900	141,220
計	200,900	141,220
支出 講師料	193,000	133,000
会場費・施設使用料	0	0
お弁当・お茶代	10,000	8,220
計	203,000	141,220

*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替

*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

決算 告示研修（実技研修）2023.12.17（8回目）

科目	奈良県 2023.12.17(8回目) 予算	奈良県 2023.12.17(8回目) 決算
収入 事業対策費	17,000	17,000
計	17,000	17,000
支出 講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000
計	17,000	17,000

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填
 日本診療放射線技師会

科目	奈良県 2023.12.17(8回目) 予算	奈良県 2023.12.17(8回目) 決算
収入 事業対策費	203,000	142,734
計	203,000	142,734
支出 講師料	193,000	133,000
会場費・施設使用料	0	0
お弁当・お茶代	10,000	9,734
計	203,000	142,734

*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替

*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

※ファシリテータの負担軽減のため、今後の静脈路講師を奈良県看護協会にお願いした。→ファシリテータ8～9人で開催できる予定。

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

特記なし

【質疑】なし 【審議事項】なし

5. 広報関連事項（高田太輔広報委員長）

(1) 鹿苑ニュース No.292 発行

1月12日入稿予定 1月21日発送予定

(2) 県民公開講座の案内（個人188通、県内77施設）
 作成・発送

(3) 鹿苑ニュース No.293 発行準備：3月発行予定
 巻頭言、イベント開催案内など（締切：2月末）

(4) クロネコDM便が令和6年1月31日に終了
 次号の鹿苑ニュース発送は、新サービス「クロネコゆうメール」を予定

(5) ホームページ関連（秋山敬純ホームページ委員長）

2023年11月27日

県民公開講座「認知症」開催のお知らせ

2023年12月15日

第27回 近畿救急撮影セミナーのご案内

2023年12月25日

新年情報交換会 開催のお知らせについて

組織委員会 北・西地区懇話会 開催のご案内

求人案内 掲載しました

2023年12月28日

近畿大学奈良病院 求人情報を削除しました。

以上、掲載しました。(1月9日現在)

【質疑】なし 【審議事項】なし

6. 福利厚生関連事項（玉井宏征福利厚生委員長）

(1) 2023年度厚生事業について

①第70回近畿地域診療放射線技師会野球大会（京都府）

日 時：2023年10月15日（日曜日）

天候不良のため中止

②秋の厚生事業：ハイキング&BBQ

日 時：2023年11月5日（日曜日）

会 場：天理駅より天理観光農園までのハイキング
 及び天理観光農園にてBBQ開催

(2) 新年情報交換会の開催について

日 時：2024年1月20日（土）18時～20時

（受付開始17時30分～）

会 場：活魚料理花惣八木店

〒634-0006 奈良県橿原市新賀町199-1

TEL 0744-24-3087

会 費：会員5,000円（受益者負担）

【質疑】

高谷会長：情報交換会の参加予定者数は現在どれくらいですか。

玉井理事：会員 23 名、賛助会員 6 名の合計 29 名です。

高谷会長：賛助会員の参加予定者が少ないですね。

玉井理事：数社は直接来ていただいてお話をしました。ある会社では情報交換会という名称だと、詳細に会社に報告をしなければならぬため参加できないというところがありました。今後名称について検討します。

高谷会長：コロナ禍明けで、賛助会員の方の参加をお願いしたかったのですが、コンプライアンス等が厳しくなっていますので、参加しやすい名目にしたいです。

【審議事項】なし

7. 安全管理関連事項（吉田真大安全管理委員長）

(1) 医療安全(主担当：池口副会長)

①医療安全ネットワーク会議

12月20日(水)14時から開催

「患者を誤認して移送、診察した事例」参加者なし。

②医療安全の研修会について

次回、懇話会(2024年2月9日)に合同開催

医療安全ネットワーク会議を参考に発表。

(2) 原子力災害時対応(主担当：小林副会長)

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会について、2024年3月2日に消防と合同開催を目指す。
鹿苑ニュースにて広報を掲載予定。

令和5年度原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会 予算(案)

日時：2024年3月2日(土) 14:00~16:30 受付13:30~
場所：未定

	科目	2022年度予算	2022年度決算	本年度予算
収入	事業対策費	¥40,000	¥22,866	¥52,000
	参加費	¥5,000	¥0	¥5,000
	計	¥45,000	¥22,866	¥57,000
支出	会場費	¥0	¥0	¥30,000
	旅費交通費(スタッフ)	¥3,000	¥2,680	¥3,000
	通信運搬費	¥0	¥0	¥0
	消耗品費(材料費)線源	¥10,000	¥1,186	¥2,000
	タイベックスーツ	¥20,000	¥9,000	¥10,000
	諸謝金(講師料)	¥12,000	¥10,000	¥12,000
計	¥45,000	¥22,866	¥57,000	

(3) 災害対策・対応(主担当：葛和外部委員)

災害が発生した際に、まずは被災状況を取りまとめることができるように体制を作ること目標とする。災害時に日放技から情報提供の依頼があった際、もしくは会長、副会長が必要と判断した際に、会長、副会長、もしくは安全管理委員長より info メールを使用し会員に被災状況はないか確認メールを送る。

(4) その他

安全管理委員会日より Vol.10 を次回の鹿苑ニュースで掲載予定。

【質疑】

山田理事：研修会の参加費は取ってなかったですね。

小林副会長：非会員は取っています。

山田理事：分かりました。

【審議事項】

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会予算案について 保留【0】反対【0】賛成【15】

8. 組織関連事項(辻村恭平組織委員長)

(1) 2023年度北西地区懇話会

開催日時：2024年2月9日(金)19:00~20:30

開催場所：なら100年会館小ホール(現地開催のみ)

開催内容：安全管理委員会とのコラボ第二弾

「腎機能が低下している患者に造影剤を投与してしまった事例」

座長：辻村

上記内容の事例を紹介してもらい、その事例に対して4Mの視点から要点を抽出して対策を検討する。ディスカッション方式とする。
Wi-Fi環境が整備されていない施設なので現地開催のみ。

①当日準備開始時間について後日決定する。

②ホワイトボード等の必要物品は、会場に確認済み。

(2) その他

次年度予算書に関連して、各種イベント(放射線フェスタ等)は前年と同様に進めていく方向。

【質疑】

高谷会長：地区懇話会は年2回開催ですか。

辻村理事：その形で進めています。以前は年4回開催していましたが、コロナの関係で2回になっていたのですが、4回開催するかについては組織委員会で検討します。

細川理事：現地開催のみとのことで、現在の参加者数はわからないですか。

辻村理事：現状ではわかりません。例年だと20名ほどです。

山田理事：地区懇話会は公益目的事業です。事業計画では各地区開催となっています。4地区ありますの

で、これを見ると年4回開催になると思いますが。

高谷会長：コロナ禍から合同になっています。

山田理事：以前は費用があまり発生していませんでした。コロナ禍から、会場費、講師費を発生する形で開催していますので、公益事業費として4回開催した方が、予算がしっかり取れると思います。

辻村理事：3月までに決めないといけませんか。

山田理事：3月の決算を終えてから、次年度の予算を各委員会に振り分けます。その時点で4回か2回か教えていただければ、配分を考えます。

【審議事項】なし

III. 特別委員会

1. 創立75周年記念事業：報告事項なし
2. 事務所移転に関する検討委員会：報告事項なし

IV. 常置委員会

1. 定款改正委員会（水野吉将委員長）：報告事項なし
2. 表彰委員会（小林勝宏委員長）：報告事項なし
3. 海外交流委員長（池口俊孝委員長）：報告事項なし
4. その他

線管理委員会

貸出日：2023.11.22～11.27

機種：電離箱 ICT(日立)

貸出先：会員施設（ひがみクリニック）

V. 審議事項まとめ

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会予算案について 保留【0】反対【0】賛成【15】

VI. 経過事項

第5回学術委員会 奈良県立医科大学 教養第一講義室
12月5日(火)

診療放射線技師法一部改正に伴う告示研修（実技研修）

奈良県立医科大学 12月16日(土)～17日(日)

奈良県健康づくり財団 第4回臨時理事会

12月14日(木)

奈良県医療推進協議会役員会 奈良県医師会館

12月14日(木)

第5回組織委員会 Web会議 12月20日(水)

2023年度第5回合同学術大会開催準備委員会

1月6日(日)

VII. 今後の予定

2023年度県民公開講座 橿原市商工経済会館

2024年1月20日(土)

奈良県診療放射線技師会新年親睦会 1月20日(土)

北・西地区懇話会 なら100年会館 小ホール

2月9日(金)

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会

3月2日(土)

第6回定例理事会 3月19日(火)

2023年度第6回合同学術大会開催準備委員会

済生会中津病院 3月20日(水)

VIII. 次回理事会について

次回理事会について

2024年3月19日(火) 19時00分～

場所 奈良県立医科大学 厳樞会館 特別会議室

2023年度第6回定例理事会

以上

この議事が正確であることを証するために議長及び議事録署名人は記名捺印する。

2024年1月16日(火)

議長 会長（代表理事） 高谷 英明 印

議事録署名人 水野 吉将 印

高嶋 敏光 印

議事録作成 竹中 智士 印

奈良県橿原市兵部町2番9号フレガビル4F

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会